

平成 29 年度社会福祉法人東村山けやき会

事業報告

- 1 法人本部事業報告
- 2 平成の里事業報告
- 3 ふれあいの郷事業報告
- 4 はぎやまはうす事業報告
- 5 むさしのはうす事業報告

平成 29 年度事業報告

法人本部

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

1 理事会の開催	
臨時 5 月 12 日	報告第 1 号 中川理事長逝去について報告 議案第 1 号 理事長急逝に伴い職務代理者による業務執行について (可決) 理事長選定までの間、臨機の措置として、理事長の職務代理者を鈴木理事とすることを議決いただく。
第 1 回 5 月 29 日	議案第 2 号 平成 28 年度事業報告 (承認) 議案第 3 号 平成 28 年度決算 (承認) 平成 28 年度監事監査報告 (承認) 議案第 4 号 評議員候補者の推薦について (承認) 議案第 5 号 理事候補者の承認について (承認) 議案第 6 号 監事候補者の承認について (承認) 議案第 7 号 地域生活支援センターふれあいの郷移転について (可決) 議案第 8 号 事業用建物賃貸借契約 (地域生活支援センターふれあいの郷施設賃貸借契約) (可決) 議案第 9 号 再雇用職員・嘱託員に関する規則の一部改正について (可決) 議案第 10 号 定時評議員会の招集事項の決定について (可決)
第 2 回臨時 6 月 13 日	報告第 2 号 評議員の選任について報告 議案第 10 号 理事長の選定について (可決) 議案第 11 号 相談役の委嘱について (可決) 議案第 12 号 苦情解決第三者委員の委嘱について (可決) 議案第 13 号 評議員選任・解任委員の選任について (可決) 議案第 14 号 地域生活支援センターふれあいの郷運営規程の一部改正について (可決)
第 2 回 11 月 7 日	報告第 3 号 地域生活支援センターふれあいの郷新事業所サッシ入替工事契約について報告 報告第 4 号 地域生活支援センターふれあいの郷移転に伴う消防署・建築指導事務所等調査に係る川俣建築研究所への支払について報告 報告第 5 号 平成 29 年度社会福祉法人東村山けやき会上半期業務及び財務について並びに監事監査報告 議案第 15 号 平成 29 年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算(第 1 号) (可決)
第 3 回 3 月 20 日	報告第 6 号 後援会関係について報告 報告第 7 号 平成の里印刷事業の終了について 議案第 16 号 平成 29 年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算(第 2 号) (可決)

	議案第 17 号 平成 30 年度社会福祉法人東村山けやき会事業計画 (案) (可決) 議案第 18 号 平成 30 年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支予算 (案) (可決) 議案第 19 号 定款細則の一部改正について (可決) 議案第 20 号 法人の運営、組織及び処務に関する規程の一部改正について (可決) 議案第 21 号 経理規程の一部改正について (可決)
2 評議員会の開催	
第 1 回 6 月 13 日	議案第 1 号 平成 28 年度事業報告 (承認) 議案第 2 号 平成 28 年度決算 (承認) 平成 28 年度監事監査報告 (承認) 議案第 3 号 理事の選任について (可決) 議案第 4 号 監事の選任について (可決) 議案第 5 号 役員等報酬規程の承認 (承認) 議案第 6 号 理事及び監事の報酬等の額の決定 (可決)
3 評議員選任・解任委員会の開催	
第 1 回 5 月 29 日	議案第 1 号 次期評議員の選任について (可決)
4 監査の実施	
決算監査 5 月 23 日	平成 28 年度事業報告及び決算報告について定款第 18 条第 2 項の規定及び監事監査規程に基づき監査を受け、監査報告書にて承認を得る。 監事 藤縄 暁・下山 停子
上半期定期監査 10 月 31 日	平成 29 年度上半期各施設事業及び財務定期監査の実施、及び財務定期監査の実施、監査報告にて承認を得る。 監事 堤 あかね・下山 停子
5 人事	
法人本部 4 月 24 日	採用 非常勤職員 (事務員) 米本 栄子 (年度契約)
平成の里 4 月 1 日	雇用更新 嘱託員 (目標工賃達成指導員) 湯澤 千秋 (1 年更新) 嘱託員 (職業指導員) 高橋 伸幸 (1 年更新) 非常勤職員 (生活指導員) 船木 恵 (1 年更新)
4 月 30 日	委嘱 顧問医 長谷川 洋一 (1 年更新) 退職 業務改革推進委員 生田 正平 (契約満了)
8 月 21 日	採用 非常勤職員 (生活支援員) 村山 裕恒 (9 月 1 日常勤職員)
9 月 1 日	採用 非常勤職員 (職業指導員) 山田 幸三 (年度契約)
9 月 30 日	退職 嘱託員 (目標工賃達成指導員) 湯澤 千秋 (在職 9 年 3 か月)
10 月 1 日	職務変更 嘱託員 (目標工賃達成指導員) 高橋 伸幸
3 月 31 日	退職 嘱託員 (目標工賃達成指導員) 高橋 伸幸 (在職 2 年 0 か月)

ふれあいの郷	
4月1日	雇用更新 嘱託員 (指導員/地域移行・定着支援員) 榎本 昌行 (1年更新) 非常勤職員 (指導員/地域移行・定着支援員) 酒井 秀之 (1年更新) 同 (指導員/地域移行・定着支援員) 吉見 啓子 (1年更新)
4月17日	採用 非常勤職員 (相談支援専門員) 永井 裕 (5月1日常勤職員)
9月22日	退職 非常勤職員 (指導員/地域移行・定着支援員) 吉見 啓子 (在職4年3か月)
10月2日	退職 非常勤職員 (指導員/地域移行・定着支援員) 酒井 秀之 (在職11年2か月)
11月1日	採用 非常勤職員 (指導員/地域移行・定着支援員) 多田 敏子
グループホーム	
4月1日	雇用更新 代替世話人 (はぎやまはうす) 渡部 弘子 (1年更新) 同 (むさしのはうす) 高橋 健 (1年更新) 委嘱 顧問医 (はぎやまはうす並びにむさしのはうす) 徳野 基晴 (1年更新)
4月17日	採用 代替世話人 (はぎやまはうす) 宮崎 玲栄子 (年度契約)
5月1日	昇格 職務の級3級 世話人 (はぎやまはうす) 青木 岳夫
8月14日	採用 代替世話人 (はぎやまはうす) 山王 千春 (年度契約)
6 資格取得	
6月1日	防火・防災管理者 ふれあいの郷 矢嶋拓
6月19日	防火・防災管理者 ふれあいの郷 永井裕
9月22日	精神保健福祉士実習指導者修了 平成の里 早川 雅祥
7 安全衛生	
9月1日	平成29年度より多摩小平保健所で利用者同行時に職員が健康診断を受けることができなくなったため、今後は協会健保健康診断を利用し、受診については事業所毎に施設長及び世話人が管理するとした。(常勤職員及び嘱託員は年1回の受診義務) ※利用者については各事業所で報告 「感染症対策マニュアル」(第1版)作成。感染症予防と発生時の拡大防止をマニュアル化し職員全体に配布。
8 防災・防火 [出席者]	
4月24日	東京消防庁東村山消防署立入検査 検査結果→法令違反なし。
4月26日	新入社員教養受講(於東村山消防署)[湯澤、舟木] DVD視聴と実技(スモークテント体験・消火実習等)
6月6日	社会福祉施設・病院等防火安全対策連絡会(兼、第1回自衛消防訓練の実施) 訓練種別 平成の里運営規程第38条、ふれあいの郷運営規程第31条に基づく通報・消防・避難訓練 訓練概要 連絡会の内容は、特別養護老人ホームひかり苑自衛消防訓練見学会だったため、後日各施設で内容を周知し、防火・防災に努めるとした。
7月18日	第1回消防設備等点検(株式会社千代田防災)

9月1日	「事業継続計画（BCP）」（第1版）作成。消防計画と共に災害等の発生時に法人重要業務の中断を最低限とするため、平時から事業継続について予め準備しておくための計画を職員全体に配布。
12月11日	自衛消防訓練効果確認（兼、第2回自衛消防訓練の実施） 訓練種別 平成の里運営規程第38条に基づく通報・消防・避難訓練 訓練概要 東村山消防署予防課自衛消防担当立会い、自衛消防効果確認
1月23日	第2回消防設備等点検（株式会社千代田防災）
3月2日	防火管理者実務講習会〔大西〕 自衛消防効果確認に伴う表彰式⇒「優秀賞」（平成の里）受賞
3月25日	消防講話会（青葉地域センター 星が丘自主防災組織主催）〔大西〕
3月26日	グループホーム合同消防訓練 訓練種別 グループホーム運営規程第25条に基づく合同訓練 訓練概要 東村山消防署より2名を迎え、消火訓練と消防講話 ※上記の他、火災予防等に係るチラシ等を随時回覧し、防災に備えている。

9 施設の地域開放・実習生受入

4月1日～ 3月31日	内容	回数	使用日	人数
	ヨガの会	42回	毎週月曜日	約10人/1回
	合計	42回		
*実習受入は、各々事業報告に別掲				

10 研修等 [出席者]

4月18日	社会福祉法人監事説明会（東京都）〔下山監事〕
5月19日	社会福祉法人評議員説明会（東京都）〔中村評議員、丸山評議員〕
6月1・2日	研修体系確立推進研修（東社協）〔大西〕
7月6日	職員にやりがいがあり定着できる職場作りをするための課題（じゅさんれん研修会）〔浅川、大西〕
7月26日9月12日	社会福祉事業者人権研修【1】（東社協）〔米本、大西〕
8月23日	社会福祉法人制度改革対応研修会（東社協）〔大西〕
8月31日	東村山市内社会福祉法人連絡会相談事業担当者研修会（第1回）（市社協）〔高橋、大西〕
9月5・14・15・22日	会計基礎実務研修（東社協）〔米本、春田、大西〕
9月19日	東村山市内社会福祉法人連絡会相談事業担当者研修会（第2回）（市社協）〔高橋、永井、早川、村山、大西〕
9月28日	人事管理制度研修（東社協）〔大西〕
10月25日	労基法研修（東社協）〔大西〕
12月1日～5日	社会福祉施設長資格認定スクーリング（全社協）〔大西〕
2月5日	社会福祉法人監事説明会（フォローアップ編）（東京都）〔大西〕

2月6日	メンタルヘルス講習会（東社協）〔大西〕
2月16日	精神保健福祉相談事業講習会〔浅川、早川、村山、相川、大西〕
2月21日	社会福祉法改正研修（公益法人協会）〔大西〕
2月27日	制度改革フォローアップセミナー（経営協）〔大西〕 *事業所別の研修参加は、各々事業報告に別掲
11 地域懇談会等 〔出席者〕	
4月13日	東村山市ロータリークラブ例会（法人紹介）〔中川理事長、生田、大西〕
5月21日	NPO けやき総会〔大西〕
7月29日	青葉町夏まつり（自治会）〔大西〕
9月28日	東村山市内社会福祉法人連絡会第2回全体会 〔大西〕
12月13日	東村山市内社会福祉法人連絡会第3回全体会 〔大西〕
12月16日	青葉町地域懇談会「災害時の青葉町について」（市社協）〔大西〕
1月7日	新春ふれあい祭り（自治会）〔大西〕
2月3日	青葉町地域懇談会「災害時の青葉町について」（市社協）〔大西〕
3月20日	東京都社会福祉事業団 希望の郷開所式〔川俣理事長〕
12 施設長会議	
4月1日	全体職員会議〔中川理事長ほか、職員17名〕
4月1日～3月31日	施設長会議 全13回開催。6月から、定例会議は毎月第1火曜日に変更。事業の進捗状況、今後の予定、意見交換等、法人内での情報共有に努めている。
13 後援会関係	
4月28日	後援会ニュース No48（春号）
9月30日	第33回地域交流卓球大会の開催（於東村山市民スポーツセンター） 15団体 約190名参加 8月下旬から2回の実行委員会を開催、総勢25名余から成る実行委員が大会の運営・進行等意見交換を行い大会に臨んだ。反省会では様々な意見が出され次回大会に向け集約した。
12月1日	後援会ニュース No49（冬号）『卓球大会特集号』
2月20日	第1回役員会 協議事項 1 平成29年4月から平成30年1月までの報告について 2 平成30年4月1日から2年間の役員体制について 3 平成30年度事業計画について 4 平成30年度予算について 5 第34回地域交流卓球大会進捗状況について 6 その他
14 その他	
7月11日	【第1回虐待等防止委員会の開催】

8月24日	各事業所の苦情受付等の報告、虐待等事例を参考に意見交換等を行った。 地域生活支援センターふれあいの郷新事業所へ移転 東村山市当局のご決断により永年の悲願であった市の中心地である東村山市近くへの移転が実現した。
10月1日	地域生活支援センターふれあいの郷が窓口となり、市内社会福祉法人連絡会「暮らしの相談ステーション」事業開始
10月24日	地域生活支援センターふれあいの郷開所式
12月15日	第66回東京都社会福祉大会知事感謝状受賞「社会福祉に関する公益を目的とする団体に従事している役職員」理事 鈴木不二子氏

15 平成 29 年度について

平成 29 年度は、社会福祉法改正により役員についても新体制となり、6 月には川俣理事長を迎えた。また、法改正による当法人例規の改正を行なったが、なお改正を要するものについては引き続き行っていく。

地域生活支援センターふれあいの郷は、8 月 24 日に移転先の新事業所を開所した。10 月 24 日には開所式を執り行い、東村山市長を始め多くのご来賓を賜った。新事業所については利便性が向上したことで、利用者が増えてきている。

平成の里は、職員のスキル向上のための研修の積極的参加に力を入れ、職員自らが作業所内の整理整頓や美化に取り組み、作業効率の良い職場環境になりつつある。空きスペースの今後の事業展開については、東村山市当局とよく話し合いの上整理していく。

グループホームは、はぎやまはうすの自動火災報知機の設置が消防法猶予期限の平成 30 年 3 月末前に無事完了した。また、代替世話人を増員し、グループホーム合同職員会議において細かな連絡調整を行い支援体制の強化を図った。

平成29年度 平成の里 事業報告

1. 施設運営

① 館内のレイアウト変更、事業内容の見直し

8/24ふれあいの郷移転、印刷事業廃止に伴う館内のレイアウト変更を協議中。
事業内容に関しても、見学を行い、また関係機関からも情報を収集中である。

② プライバシーマークの安定運用

NTTによるネットワークの再構築を行い、セキュリティーを強化した。

③ 第三者評価受審(特定非営利活動法人福祉推進機構アシスト利用)

今年度、第三者評価を受審。①将来的視点に立った事業展開の検討(中・長期計画の策定)②人材育成のための研修計画の策定③支援マニュアル作成等々の指摘事項あり。来年度の課題とする。

④ 安全確保と作業室の改善整備の推進。

- ・利用者の作業用の椅子をクッション付に交換。
- ・9/16.23 全館のワックスがけを行った。
- ・毎週水曜日9:10から9:30 利用者、職員全員で館内清掃を行い、美化に努めている。

⑤ 利用者状況

4月以降、8名入所、12名退所(他施設 3名、転居 1名、死亡 1名、就労 1名 その他6名)。3月末現在、定員37名登録39名(男性 30名 女性 9名)。

- ・イトーヨーカドーへ1名の就労実績あり。
- ・パソコンプログラムを開始(週1回 7名参加)。講師はボランティア 1名。
- ・見学者 21名 (内体験 10名)→ 8名入所
- ・出勤率 4月 25.6人 5月 26.3人 6月 24.3人 7月 23.9人 8月 22.8人 9月 22人 10月 23.3人 11月 24.7人 12月 24.6人 1月 23.8人 2月 24.1人 3月 24.5人 平均 24.2人 昨年と同様の出勤率であった。
- ・延べ通所人数 5,920人(最高:6月 543人 最低:9月 462人)ほぼ昨年同様。
- ・給茶機を導入。給食の味噌汁の野菜を増量した。

⑥ 主な行事 (29.4.1~30.3.31)

活動の内容	時期	利用者参加人数
卓球大会	9月30日(土)	2人

健康診断（多摩小平保健所）	8月9日（水）	14人
ホテルモントレリゾントモント 食事会	9月7日（木）	24人
新年会	1月5日（金）	24人
健康診断（多摩小平保健所）	1月10日（水）	14人

⑦ 実習生受入

学 校 名	人 数
日本福祉教育専門学校	2名
東京福祉大学	5名
彰栄リハビリテーション専門学校	2名
三恵病院	1名
計	10名

⑧ 研修実績

研修内容	主催者	回数	参加述べ人数
東村山市精神保健福祉ケア検討会		10回	11人
授産連運営・渉外委員会	授産連	6回	7人
会計基礎実務講座	東社協	2回	2人
自衛消防訓練	消防署	1回	2人
第4回公開学習会	都精民協	1回	1人
就労セミナー	東京都	1回	2人
精神保健福祉概論	多摩総	1回	1人
精神科領域の疾病の理解	多摩総	1回	2人
中堅職員研修	東社協	1回	1人
精神保健福祉士実習者研修	学校法人藤仁館学園	1回	1人
メンター研修	東社協	1回	1人
チームリーダー研修	東社協	1回	2人
新人研修	社福）ゆいのもり福祉協会	2回	4人
施設長会計研修	東社協	1回	1人
研修体系確立・推進研修	東社協	1回	1人
発達障害シンポジウム	東京都	1回	1人

発達障害	社会福祉法人SHIP	1回	3人
クボタクリニック地域精神保健講座	クボタクリニック	8回	8人
精神疾患の早期発見、早期治療	東京都	1回	4人

2. 就労及び工賃

①就労実績

作業種類 メール発送代行(印刷 リサイクル含) 簡易作業

売上は、95,436,244円と前年77,390,554円に比べると大幅にアップした。要因としては、外注費の中の荷造配送費の増大による(特定の取引先のヤマトメール便の利用が増えたため)。資金収支でいうと747,868円の黒字であった。

東京都の工賃向上セミナーの視察先となった(11/8)。

②工賃

今年度、工賃の評価基準の見直しを行い、10月分工賃から適用した。

28年度に比べ、工賃総額、平均工賃ともにアップしている。

	28年度	29年度	増減
工賃支払総額	11,033,129円	11,595,707円	562,578円
工賃支払年間延べ人数	423人	462人	39人
1人当たり月平均工賃	26,084円	27,156円	1,072円

3. 職員体制

8/21常勤1名、9/1非常勤1名の入職、9月末嘱託員1名、3/31嘱託員1名の退職により、3/31現在、常勤職員4名、非常勤 2名の体制となった。

4. まとめ

今年度は、ふれあいの郷移転、印刷事業の廃止による館内及び作業室内のレイアウトの変更、及び利用者の高齢化、多様化による事業の見直しの協議を開始。来年度にむけ継続していく。就労に関しては、荷造配送費、工賃の増加はあったが、材料費、他施設への外注費を抑えることができたため、黒字となった。来年度は配送業者の値上げにより荷造配送費が変動するため、今年度と違う状況になる可能性はあるが、経費を抑え、ミスのない作業を目指していく。

平成29年度 事業報告
—地域生活支援センターふれあいの郷—

I 運営体制

①開所日及び開所時間

開所日	月・火・木・金・土	午前9時30分～午後6時
閉所日	水・日・祝祭日	8月21日(月)22日(火) 事務所移転のため
	12月29日(金)～1月3日(水)	12月31日プログラム開所(午前10時～午後3時)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(日)	20	20	22	21	19	20	21	19	20	19	19	23	243
地活(日)	20	20	22	21	19	20	21	19	20	19	19	23	243

②職員体制

職種(資格)	氏名	雇用形態	採用・退職年月日
管理者・施設長・相談支援専門員 (精神保健福祉士)	高橋千恵子	常勤	H15年9月16日～
地域移行・地域定着支援員 (精神保健福祉士)	矢嶋拓	常勤	H21年5月1日～ H26年10月1日から常勤
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士・社会福祉士)	永井裕	常勤	H29年5月1日～
地活/支援員 相談支援専門員	矢野水基	常勤	H19年4月1日～
地活/支援員	酒井秀之	非常勤	H20年4月1日～H29年9月30日
地活/支援員	吉見啓子	非常勤	H25年7月1日～H29年9月22日
地活/支援員	榎本昌行	非常勤	H26年7月14日～
地活/支援員	多田敏子	非常勤	H29年11月1日～

II 事業報告

1. 障害者基本相談支援事業

①相談件数 (延べ)

	上半期	下半期	年間計
通信相談	1,901	2,675	4,576
来所相談	581	482	1,063
(新規)	(31)	(61)	(92)
計	2,482	3,157	5,639

28年度対比

	年間計	対比
通信相談	3,911	117%
来所相談	1,485	72%
(新規)	(97)	95%
計	5,396	105%

**②対応状況
連絡調整**

	上半期	下半期	年間計
医療機関	245	232	477
役所関係	113	179	292
福祉施設	292	435	727
その他	63	66	129
計	713	912	1,625

28年度対比

	年間計	対比
医療機関	521	92%
役所関係	379	77%
福祉施設	908	80%
その他	116	111%
計	1,924	84%

同行・訪問等

	上半期	下半期	年間計
訪問	82	94	176
同行	94	85	179
代行	84	99	183
計	260	278	538

28年度対比

	年間計	対比
訪問	151	117%
同行	216	83%
代行	210	87%
計	577	93%

③ケア会議

52回 (35名)

28年度 54回 (37名)

④延利用者数

開所日 243日

利用者数 延相談件数+訪問・同行・代行+連絡調整+ケア会議=7,854

29年度延利用者数 7,854名(1日あたり約32.3名) 28年度延利用者数 7,951名(約33名) 99%

⑤相談内容

	年間計					総計
	通信	来所	連絡調整	訪問同行	ケア会議	
福祉サービスの利用等	775	143	503	98	33	1,552
障害や病状の理解	488	41	123	11	5	668
健康・医療に関する支援	775	62	345	86	3	1,271
不安の解消・情緒安定	1,636	106	184	10	1	1,937
保育・教育に関する支援	3	0	1	0	1	5
家族・人間関係	224	53	55	11	2	345
家計・経済に関する支援	212	46	217	115	1	591
生活技術に関する支援	425	319	153	180	4	1,081
就労に関する支援	23	9	11	2	0	45
社会参加・余暇活動	8	206	8	17	0	239
権利擁護	1	2	18	5	2	28
苦情/その他	6	76	7	3	0	92
計	4,576	1,063	1,625	538	52	7,854
合計	7,854					7,854

28年度		
	総計	対比
福祉サービスの利用等	1,079	
障害や病状の理解	998	
健康・医療に関する支援	290	
不安の解消・情緒安定	2,062	
保育・教育に関する支援	—	
家族・人間関係	459	
家計・経済に関する支援	1,598	
生活技術に関する支援	469	
就労に関する支援	60	
社会参加・余暇活動	11	
権利擁護	11	
苦情/その他	914	
計	7,951	99%

分類の方法を変えたため、比較できません。

⑥相談者実人数

	年間実人数
通信相談	244
来所相談	175
訪問・同行等	98
連絡調整	211
年間実人数	351人

28年度

	年間実人数	対比
通信相談	191	128%
来所相談	120	146%
訪問・同行等	90	109%
連絡調整	189	112%
年間実人数	292人	120%

参考

	26年度		27年度		28年度		29年度	
	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数
通信相談	3,113	197	3,291	220	3,911	191	4,576	244
	501件、259件、166件		309件、273件、254件		452件、325件、274件		475件、349件、244件	
	400件超・1人 399～200件・1人 199～100件・4人		400件超・0人 399～200件・5人 199～100件・2人		400件超・1人 399～200件・4人 199～100件・3人		400件超・1人 399～200件・5人 199～100件・4人	
来所相談	1,640	144	1,572	161	1,485	120	1,063	175
	258件、183件		235件、209件		299件、239件		138件、80件	
	100件超・5人 99～50件・3人 49～30件・3人		100件超・4人 99～50件・4人 49～30件・2人		100件超・4人 99～50件・5人 49～30件・0人		100件超・1人 99～50件・2人 49～30件・5人	
訪問・同行等	479	69	567	89	577	90	538	98
	65件、41件		50件、45件		55件、54件		48件、29件	
	50件超・1人 49～30件・3人 29～20件・3人		50件超・1人 49～30件・5人 29～20件・2人		50件超・2人 49～30件・4人 29～20件・2人		50件超・0人 49～30件・1人 29～20件・5人	
連絡調整	1,234	156	1,423	229	1,924	189	1,625	211
	61件、60件、52件		76件、64件、47件		155件、111件、80件		86件、62件、59件	
	70件超・0人 69～50件・3人 49～30件・6人		70件超・1人 69～50件・1人 49～30件・9人		70件超・4人 69～50件・3人 49～30件・9人		70件超・1人 69～50件・3人 49～30件・9人	

参考

福祉サービス等の利用支援		37名
①通所系サービス利用支援		22名
・就労継続支援B型	13名	(うち継続利用につながった利用者 7名)
・就労継続支援A型	2名	(うち継続利用につながった利用者 1名)
・就労移行	0名	
・就労支援室	2名	
・生活訓練	1名	(うち継続利用につながった利用者 1名)
・医療デイケア・OT	3名	(うち継続利用につながった利用者 1名)
・介護保険デイサービス	1名	(うち継続利用につながった利用者 1名)
②入所系サービス利用支援		6名
・グループホーム	4名	(うち入所した利用者 2名)
・宿泊型生活訓練	1名	
・ショートステイ	1名	
③訪問系サービス利用支援		9名
・居宅介護(家事援助)	4名	(うち継続利用につながった利用者 4名)
・訪問看護	5名	(うち継続利用につながった利用者 4名)
健康・医療に関する支援		30名
①精神科に関する支援		20名
・通院同行	6名	・転院支援 5名
		・入院支援 7名
		・退院支援 2名
②精神科以外の医療に関する支援		10名
・通院同行	6名	・入院支援 2名
		・退院支援 2名
諸制度に関する支援		27名
・自立支援医療	2名	・障害年金等(傷病手当含) 6名
・生活保護(取得・廃止等)	4名	・介護保険 4名
		・その他 9名(法テラス関係・成年後見等)
生活環境整備に関する支援		27名
・転居(家探し・引っ越し等)	10名	・部屋の片付け(不用品の処分含)4名
・配食サービス他	3名	・家電(買替・修理等) 10名
金銭管理		11名
・年金月	2名	・月1回 2名
		・週1回 3名
		・必要時 4名
危機介入		17名
・病状悪化	12名	・その他 5名
家族支援		4名
社会参加に関する支援		1名

2. 地域活動支援センター I 型事業

①利用会員登録状況(平成30年3月31日現在)

121名(男性65名・女性56名……うち新規会員男性14名・女性17名)

[28年度は107名]

☆ 会員登録者居住地

東村山市	清瀬市	東久留米市	小平市	都内	都外	計
102	4	4	2	7	2	121

☆ 会員登録者年齢構成

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男性	2	11	18	23	7	4	0	65
女性	3	9	20	15	8	0	1	56
計	5	20	38	38	15	4	1	121

☆ 居住形態

	単身	家族同居	G.H施設	計
男性	40	21	4	65
女性	22	32	2	56
計	62	53	6	121

☆ 日中活動

	福祉的就労	DC/OT	就労・通学	入院中	地域活動支援センター	不明・何もしていない	計
男性	27	12	6	3	3	14	65
女性	19	9	7	1	2	18	56
計	46	21	13	4	5	32	121

②プログラム活動

	ヨガ (単体 体操)	テニス 同好会	英会話	セルフヘルプ グループ育成 講座	よりみち会	クッキング 教室	土曜 プロ グラム	卓球 同好会	計
回数	5回	0回	0回	3回	19回	11回	26回	4回	68回
参加人数	16人	0人	0人	11人	109人	61人	155人	10人	362人

ヨガ/かんたん体操・・・月1回(第3土曜日)

卓球同好会・・・月4回(木曜日) セルフヘルプグループ・・・月2回(第1・3土曜日)

よりみち会(夕食会)・・・月2回(第2・第4月曜日)

クッキング教室・・・月1回(第4土曜日)・・・和風ハンバーグ・豚キムチ丼・ビーフシチュー等

土曜プログラム(土曜日)・・・カラオケ・ポウリング・電車でランチに行こう・クリスマス会等

28年度	対比
72回	94%
400人	91%

③地域活動支援センター事業に関する電話

	4月～3月	28年度	対比
電話件数	406	316	135%

④フリースペース利用者(ふれあい喫茶含む)

	4月～3月	28年度	対比
利用者数	2,003	2,979	67%

⑤自主グループ及び地域交流利用者

	4月～3月	28年度	対比
利用者数	302	424	71%

⑥各種サービス利用状況

	4月～8月	28年度	対比
入浴利用	41	112	37%
洗濯機使用	37	106	35%
乾燥機使用	24	67	36%
計	102	285	36%

⑦延利用者数

開所日 243日

利用者数 ②+③+④+⑤+⑥=3, 195

29年度延利用者数 3, 195名(1日あたり約13.1名)

28年度延利用者数 4,404名(1日あたり約19名) 73%

⑧地域活動支援センター実利用者数(フリースペース・プログラム)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
実利用者数	86	76	55	59	59	32	41	41	48	48	58	63	214

28年度	対比
283名	93%

⑨ 見学・実習・ボランティア

見学	実習	ボランティア
20件(33名)	8名(44日)	1人(9回)

⑩ 研修

ピアスタッフグループインタビュー	地域活動支援センター研修	北多摩5市ワーキング
地域実支援協議会研修	東村山市障害者自立支援協議会研修	地域移行・地域定着実習説明会
実効性のある地域移行支援の進め方	精神科医療機関実習	相談支援専門員フォローアップ研修
福祉事業者における権利擁護・苦情解決研修	事例検討会(ケア検・福祉ネットワーク)	消防訓練
(法人内)障害者虐待についての研修	喫茶 営業許可更新講習会	プライバシーマークマネジメントレビュー

⑪ 地域内の合同会議・連絡会

東村山市障害者自立支援協議会定例会	東村山市障害者自立支援協議会運営会議	東村山市障害者自立支援協議会相談支援部会
東村山市障害者福祉計画推進部会	障害福祉に関わる市単独事業再構築検討会	東村山市社会福祉法人連絡会相談事業検討会
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市成年後見制度推進機関運営委員会	東村山市成年後見初期窓口ネットワーク
東村山あんしんネットワーク	居宅支援事業者交流会	東村山福祉ネットワーク
地域生活移行支援会議圏域別会議北部連絡会	北多摩北部精神保健医療ネットワーク	とうきょう会議センター部会

⑫ 広報活動

- ☆ ふれあい通信 .. 2ヶ月に1回の発行(5月・7月・9月・11月・1月・3月)
- ☆ ホームページ 「社会福祉法人東村山けやき会」のホームページ上に作成。(法人内全施設)

3. 指定相談事業

① 指定特定相談支援事業(計画相談)

平成29年度サービス利用計画作成件数226件 モニタリング件数 172件
(平成28年度サービス利用計画作成数 272件 モニタリング実施数 127件)

4～3月	面談	電話	訪問等	連絡調整	計
件数	143	322	526	756	1,747

主として精神障害者のサービス利用計画を作成。 就労継続支援B型・就労継続支援A型・就労移行・生活訓練・共同生活援助・家事援助等。今年度はモニタリングが多かった。
利用者様や各サービス事業所との信頼関係もでき、業務がやりやすくなったが、緊急時の対応や生活支援を求められることも増えている。

② 指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着)

平成29年度は、地域移行支援を1件行った。

☆平成29年度を振り返って

平成29年8月24日に移転によるリニューアルオープンを果たしました。10月24日には開所式を行い、市長を始めとして皆様方からご期待の声をいただき、身の引き締まる思いを致しました。
おかげさまで新規の利用者が増え、「通いやすくなった」「きれいになったのでうれしい」「午前中から利用できるので使いやすくなった」等のお声をいただいております
移転前と移転後を比べると、移転前は特定の利用者に重点的に関わらざるを得ないことが多かったのですが、移転後は実利用者の数が増え、必要とされる支援を必要な方に行なうことが出来るようになってきています。

①障害者基本相談支援事業

計画相談支援事業と一体化させながらの事業展開が行えるようになってきました。
また他職種との連携もスムーズに行えるようになってきています。
新事務所がクリニックビルにあるため、クリニックに受診にきた方が相談に立ち寄られるケースも出てきています。

②地域活動支援センター I 型事業

平成29年度は移転後もプログラムを増やすことが出来ず、利用人数は少なくなってしまっています。
フリースペースでは新規の利用者や、今までは遠くて利用したくてもできなかった方々が気楽に来てくださるようになってきました。残念ながら、平成の里利用者の利用は減少しています。

③指定特定相談支援事業

計画相談を4年続けてきたことで、利用者に周知され、スムーズに業務が行えるようになってきています。

平成29年度事業報告
グループホームはぎやまはうす(共同生活援助)
 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

平成28年度末から入退居が重なり、29年度に入っても入居が続いたが、6月には満室とすることができた。その後も入退居が続き、半数以上の入れ替わりがあった。入退院を繰り返してしまう新入居者もいたが、8月からは職員も増え、関係機関の協力もあり、比較的落ち着いて支援を行うことができた。

表1 入居者数(月別) 定員 7 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
女性	2	2	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3
計	5	5	7	7	7	7	6	6	7	7	7	7

表2 入退居者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
退居	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	1	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	5

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	2	2	0	4
女性	0	1	1	1	3
計	0	3	3	1	7

表4 入居年数 (単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	2	0	2	0	4
女性	2	1	0	0	3
計	4	1	2	0	7

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	2	2	0	0	0	4
女性	1	2	0	0	0	3
計	3	4	0	0	0	7

表6 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	小平市	その他	計
男性	2	2	0	4
女性	3	0	0	3
計	5	2	0	7

表7 主な日中活動先(複数通所あり) (単位:人)

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	その他	計
男性	1	2	0	1	0	4
女性	1	0	1	0	1(OT)	3
計	2	2	1	1	1	7

表8 日中活動への平均参加日数 (単位:人)

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	0	1	0	3	4
女性	1	0	0	2	3
計	1	1	0	5	7

表9 同行受診(単位:回)

精神科	19
精神科以外	9
計	28

表10 訪問看護等(単位:人)

地権	1
訪問看護	2

※地域福祉権利擁護事業(市社協での金銭管理等)

②職員体制

職種	氏名	勤務形態	資格等
管理者	高橋 千恵子		ふれあいの郷施設長
サービス管理責任者	青木 岳夫	常勤兼務	精神保健福祉士
世話人			
代替世話人	渡部 弘子	非常勤専従	
	宮崎 玲栄子	非常勤専従	夕食会担当
	山王 千春	非常勤専従	

③主な行事(はぎやまはうす・むさしのはうす合同)

内容	場所	日程	参加者(職員含む)
花見会	天候不順のため久米川駅近辺散策	4月8日	7人(OB含む)
暑気払い	久米川駅前ハングリーボーイ(ステーキハウス)	8月19日	11人(OB含む)
東村山市総合震災訓練	東村山第三中学校	9月23日	1人
第33回地域交流卓球大会	市民スポーツセンター第一体育館	9月30日	1人
年越しそば会	東村山「義」	12月28日	11人(OB含む)
お雑煮会	はぎやまはうす交流室	1月1日	7人(OB含む)
健康診断	多摩小平保健所	1月17日	2人
防災訓練	はぎやまはうす駐車場	3月26日	4人

④定期的な活動(はぎやまはうす、むさしのはうす合同)

○ 夕食会:はぎやまはうす交流室にて。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。

* 毎週土曜日/49回開催 参加者平均6.7人

夕食会OB参加者推移(平成27年度から平成29年度) (単位:人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
はぎやまはうすOB参加者	61	83	66

○防災呼びかけ及び防災用具点検・補充

* 各部屋に防災袋、消火器設置(入退居、期限等に応じてチェック)

○時間外対応(携帯電話にて対応)

○熱中症・インフルエンザ対策

* 呼びかけ・注意書きの配布

○ホームページにて施設の紹介

⑤主な会議、連絡会

はぎやまはうす職員会議(随時)

利用者ケース会議(必要に応じて)

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(月2回)

東京都精神障害者共同ホーム連絡会(月1回)

東村山共同ホーム連絡会(2か月に1回)

東村山地域精神保健ケア検討会(月1回)

町内地域懇談会(不定期)

東村山けやき会後援会役員会

地域交流卓球大会実行委員会

⑥職員の研修・説明会への参加

日程	研修内容	参加人数
5月30日	平成29年度東京都障害者グループホームに係る説明会	1人
6月6日	社会福祉施設・病院等防火安全対策連絡会	1人
1月31日	平成30年度障害者グループホーム都加算制度の変更に係る説明会	1人
3月2日	福祉ネットワーク主催講演会	2人
3月15日	第36回 東精協音楽祭	2人
3月23日	平成30年度報酬改定に伴う東京都障害者グループホーム説明会	1人

⑦実習生対応

回数	期間等
4回	6月23日・9月22日・11月20日・12月18日

⑧その他

○消防法令改正に伴う消防用設備の設置について

自動火災報知設備の設置義務化(平成30年3月31日まで)に伴い、特定小規模施設用自動火災報知設備(無線タイプ)を設置いたしました。

自動火災報知設備…ある居室で火災が起こった際にその居室に設置した火災報知器(子機)から交流室にある火災報知器(親機)へ電波が飛び、さらに親機から他の各居室の子機へ電波を飛ばし、火災が起こったことを全体に警告音で知らせる設備。

○代替世話人の採用

採用:宮崎玲栄子(平成29年4月17日～)*夕食会担当職員退職による。

山王千春(平成29年8月14日～)*増員(月曜、金曜)

グループホームはぎやまはうす入居希望者について

1.前入居者・現入居者

前入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Kさん・女性	Sさん・男性	Sさん・男性	Hさん・女性	Iさん・男性	Kさん・男性	Kさん・男性
入居時の年齢	45歳	43歳	56歳	21歳	59歳	45歳	47歳
支給決定	東村山市	東村山市	東村山市	東村山市	大田区	東村山市	東村山市
入居日	H25.12.1	H28.11.7	H28.6.6	H26.7.10	H26.2.20	H24.4.1	H24.5.1
退居日	H28.12.8	H29.2.15	H28.12.9	H29.9.7	H29.2.15	H27.3.3	H27.3.1
入居前状況	在宅	在宅	在宅	入院	入院	在宅	在宅
退居後状況	東村山市内で単身生活	自宅へ	自宅へ	東村山市内で単身生活	大田区内で単身生活	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活
紹介元	<small>国立精神・神経医療研究センター-神経認知症科</small>	東村山市	トビラ	ふれあいの郷	三恵病院	けやき第二作業所	ふれあいの郷
病名	統合失調症	<small>知的障害・パーソナリティ障害</small>	高次脳機能障害	知的障害	統合失調症	統合失調症	統合失調症

現入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Aさん・男性	Uさん・男性	Tさん・女性	Nさん・女性	Iさん・女性	Mさん・男性	Hさん・男性
入居時の年齢	42歳	32歳	59歳	32歳	48歳	31歳	41歳
支給決定	小平市	東村山市	東村山市	東村山市	東村山市	小平市	東村山市
入居日	H29.4.4	H29.6.19	H29.2.9	H29.12.8	H29.6.30	H27.6.29	H27.8.14
入居前状況	入院(約7年)	入院(約3か月)	入院(約6年)	在宅	在宅	在宅	在宅
紹介元	多摩あおぼ病院	ふれあいの郷	ふれあいの郷	る一と	ふれあいの郷	<small>障害者就労支援センター-はつと</small>	<small>国立精神・神経医療研究センター-神経認知症科</small>
病名	統合失調症	統合失調症	統合失調症	<small>統合失調症(知的障害)</small>	統合失調症	統合失調症	統合失調症

2. 見学者

	月	年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
平成27年度	7月	19歳・女性	-	双葉むさしが丘学園	小平市	見学のみ
		55歳・女性	-	やさか記念病院	小平市	見学のみ
		56歳・男性	高次脳機能障害	トピラ(相談支援事業所)	東村山市	B-101入居
	11月	45歳・男性	統合失調症	多摩あおば病院	東村山市	B-101入居候補
平成28年度	5月	40代・男性	知的障害	トーコロ青葉	東村山市	見学のみ
	8月	30代・男性	統合失調症	三恵病院	多摩市	見学のみ
		20代・女性	統合失調症	多摩あおば病院	足立区	(見学のみ)医療観察法
	9月	40代・男性	知的障害・パーソナリティ障害	東村山市	東村山市	A-201入居
	10月	10代・女性	強迫性障害	多摩あおば病院	東村山市	見学のみ
	11月	40代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	小平市	A-102入居
		50代・女性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	B-101入居
	12月	50代・女性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	B-201入居
	2月	20代・男性	知的障害	秋津療育園	東村山市	A-201入居候補
	3月	20代・女性	知的障害・統合失調症	る一と	東村山市	A-201入居候補
		30代・男性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	A-201入居
40代・男性		発達障害	ウェルカム	東大和市	A-201入居候補	
平成29年度	4月	女性	統合失調症	あさやけ	東村山市	B-201入居候補
	5月	50代・女性	統合失調症	三恵病院	清瀬市	見学のみ
	6月	30代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	東村山市	見学のみ
	6月	-	-	多摩済生病院	-	OTプログラムの一環
	9月	20代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	立川市	見学のみ
	10月	50代・男性	統合失調症	三恵病院	入間市	B-202入居候補
	10月	30代・女性	統合失調症	る一と	東村山市	B-102入居
	10月	50代・男性	統合失調症	やさか記念病院	東村山市	B-102入居候補
	10月	20代・男性	-	多摩あおば病院	東久留米市	B-202入居候補
	1月	40代・男性	統合失調症	三恵病院	-	B-202入居候補
	1月	30代・男性	統合失調症	東村山市役所	東村山市	B-202入居候補
3月	20代・女性	統合失調症	わかば	青梅市	B-202入居候補	

3. 空室問い合わせ

平成27年度	7月	多摩あおば病院
	9月	国立精神・神経医療研究センター病院
	10月	久留米ヶ丘病院
		清瀬市役所
1月	小平市自立支援センターひびき	
	三恵病院	
平成28年度	7月	多摩あおば病院
		三恵病院
	10月	国立精神・神経医療研究センター病院
平成29年度	8月	多摩あおば病院
	10月	三恵病院
	11月	地域生活支援センター澄水
		国立精神・神経医療研究センター病院
	2月	三恵病院

平成29年度事業報告
グループホームむさしのはうす(共同生活援助)
 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

むさしのはうすは3月下旬の退居者以外は、入退居の動きのない1年間だった。
 退居者については今までの利用者と比較して、入居中の支援内容が多く、退居後の地域生活に向け引継ぎ検討事項も多くなり、相談協議を重ね現在は無事に退居し生活している。今後も入居者から退居者としての関わりに変化させながら、支援機関の一つとして支えていきたい。

入居者、退居者共に、交流室を居場所として利用する方が多く、交流室としての役割をうまく果たせたと思う。

表1 入居者数(月別) 定員 5 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

表2 入退居者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	1	3	4
女性	0	0	0	1	1
計	0	0	1	4	5

表4 入居年数 (単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	0	2	2	0	4
女性	0	0	1	0	1
計	0	2	3	0	5

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	2	1	0	1	0	4
女性	0	1	0	0	0	1
計	2	2	0	1	0	5

表6 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	練馬区	小平市	計
男性	2	1	1	4
女性	1	0	0	1
計	3	1	1	5

表7 主な日中活動先(複数通所あり) (単位:人)

	デイケア	福祉的就労	支援センター	就労	その他	計
男性	3	3	0	0	0	6
女性	0	0	0	0	0	0
計	3	3	0	0	0	6

表8 日中活動への平均参加日数 (単位:人)

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	0	0	1	3	4
女性	0	0	1	0	1
計	0	0	2	3	5

表9 同行受診(単位:回)

	回数
精神科	12
精神科以外	8
計	20

表10 訪問看護等(単位:人)

	人数
地権	2
訪問看護	4

※地域福祉権利擁護事業(市社協での金銭管理等)

②職員体制

職種	氏名	勤務形態	資格等
管理者	高橋 千恵子		ふれあいの郷施設長
サービス管理責任者	相川 綾子	常勤兼務	精神保健福祉士
世話人			
代替世話人	高橋 健	非常勤専従	

③主な行事(はぎやまはうす・むさしのはうす合同)

内容	場所	日程	参加者(職員含む)
花見会	天候不順のため久米川駅近辺散策	4月8日	7人(OB含む)
暑気払い	久米川駅前ハングリーボーイ(ステーキハウス)	8月19日	6人(OB含む)
東村山市総合震災訓練	東村山第三中学校	9月23日	3人(OB含む)
第33回地域交流卓球大会	市民スポーツセンター第一体育館	9月30日	1人
健康診断	多摩小平保健所	10月18日	1人
年越しそば会	東村山「義」	12月28日	6人(OB含む)
お雑煮会	はぎやまはうす交流室	1月1日	4人(OB含む)
防災訓練	はぎやまはうす駐車場	3月26日	4人

④定期的な活動(はぎやまはうす、むさしのはうす合同)

○夕食会:はぎやまはうす交流室にて。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。

*毎週土曜日/49回開催 参加者平均 2.1人

夕食会OB参加者推移(平成27年度から平成29年度) (単位:人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
むさしのはうすOB参加者	57	102	105

○防災呼びかけ及び防災用具点検・補充

*各部屋に防災袋、消火器設置(入退居、期限等に応じてチェック)

○時間外対応(携帯電話にて対応)

○熱中症・インフルエンザ対策

*呼びかけ・注意書きの配布

○ホームページにて施設の紹介

⑤主な会議、連絡会

むさしのはうす職員会議(随時)

利用者ケース会議(必要に応じて)

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(月2回)

東京都精神障害者共同ホーム連絡会(月1回)

東村山共同ホーム連絡会(2か月に1回)

東村山地域精神保健ケア検討会(月1回)

町内地域懇談会(不定期)

東村山けやき会後援会役員会

地域交流卓球大会実行委員会

⑥職員の研修・説明会への参加

日程	研修内容	参加人数
5月30日	東京都障害者グループホーム説明会	1人
6月6日	社会福祉施設・病院等防火安全対策連絡会	1人
6月9日	居住支援系サービス事業所職員研修	1人
9月3日	フォーラム統合失調症を生きる	1人
2月16日	精神疾患の早期発見・早期治療と最新の治療	1人
1月31日	東京都障害者グループホーム都加算制度変更説明会	1人
3月23日	東京都障害者グループホーム報酬改定説明会	1人

⑦実習生対応

回数	期間等
1回	11月20日

グループホームむさしのはうす入居希望者について

1. 前入居者・現入居者の状況

① 前入居者

部屋番号	201	202	203	301	302
名前・性別	Iさん 男性	Yさん 男性	Mさん 男性	Kさん 女性	Mさん 男性
入居時の年齢	50歳	34歳	57歳	50歳	33歳
支給決定	東村山市	東村山市	中野区	東村山市	武蔵村山市
入居日	H27.4.17	H24.6.1	H25.8.19	H24.12.4	H25.3.29
退居日	H30.3.29	H27.7.23	H28.10.5	H27.12.17	H28.7.15
入居前状況	在宅・施設利用	在宅・施設利用	入院	在宅	入院
退居後状況	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活	練馬区内で単身生活	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活
紹介元	ふれあいの郷	国立精神・神経医療研究センター病院	慈雲堂病院	るーと	多摩あおば病院
病名	統合失調症・知的障害	統合失調症・高機能自閉症	統合失調症・糖尿病	統合失調症・知的障害	統合失調症

② 現入居者

部屋番号	201	202	203	301	302
名前・性別	空室	Tさん 男性	Mさん 男性	Mさん 女性	Nさん 男性
入居時の年齢		51歳	52歳	52歳	43歳
支給決定		練馬区	小平市	東村山市	東村山市
入居日		H27.11.20	H29.2.6	H28.3.1	H28.9.21
入居前状況		入院	入院	在宅	他施設
紹介元		三恵病院	三恵病院	ふれあいの郷	るーと
病名		統合失調症	統合失調症 軽度知的障害	統合失調症	統合失調症・知的障害

2. 見学者

年度	月	年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
平成29年度	12月	22歳・男性	統合失調症	多摩あおば病院	東久留米市	201号室入居候補
	1月	37歳・男性	統合失調症	東村山市役所	東村山市	見学のみ

3. 空室問い合わせ

年度	月	問合せ元
平成29年度	4月	八坂記念病院
	5月	三恵病院
	9月	三恵病院
	9月	多摩あおば病院
	10月	当事者ご家族(東大和市民)
	12月	多摩あおば病院
	2月	青梅市相談支援センターわかば